

「赤外線サーモグラフィ試験-技術者の資格及び認証」NDIS0604:2009

Infrared thermographic testing - Qualification and certification of personnel NDIS0604 : 2009

2018 年秋期

NDIS 0604 赤外線サーモグラフィ試験 資格試験案内

◆ 受験申請受付期間 ◆

2018 年 8 月 2 日 (木) ~ 8 月 15 日 (水) 19:00 必着

- ※ 受付締め切り日時（8月15日19:00）以後の受験申請は一切受付ができません。受付期間必着にて、本紙下段の住所へ簡易書留で申請してください。（消印有効ではありませんので、十分に注意をしてください。）
- ※ 一度申し込まれた受験申請については、取り消しは一切認められませんのでご注意ください。（本紙■2.項 参照）
- ※ 天災及び公共機関の影響により、試験を中止する場合があります。
- ※ 受験申請の受付につきましては、到着順を優先し、試験会場の収容人数を超えた方については、受験申請を受付できない場合があります。
- ※ 天災及び公共機関の影響又は火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、試験が中止された場合や答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を次期の試験に振替える等の措置をいたします。ただし、これらに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については免責事項といたします。

■ 重要なお知らせ

試験に関する重要なお知らせを下記に記載してあります。新規に受験を希望される方は、予め了解のうえ受験申請を行ってください。

(1) 2018 年秋期試験における再試験の取り扱い

JIS Z 2305「非破壊試験-技術者の資格及び認証」に基づく認証制度は、2019 年春期より改正（NDIS 0604 → JIS Z 2305 : 2013）となります。これに伴い、2018 年秋期試験においては、現行の NDIS 0605 による試験の再試験は実施しませんので、予め了解のうえ受験申請を行ってください。

※各種案内で再試験に関する説明が行われている箇所につきましては、本紙の記載事項が優先されます。

受験申請書の送付先・問い合わせ先

一般社団法人 日本非破壊検査協会（JSNDI）
認証事業本部

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10 階

電話：03-5609-4014

受付時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）9:00～17:30（12:00～13:00 を除く）

目 次

1. 受験手続きの流れ…………… 3 P
2. 受験料…………… 3 P
3. 一次試験 日程と試験概要…………… 4 P
4. 二次試験 日程と試験概要…………… 5 P
5. 受験申請提出書類について…………… 5 P
6. 写真について…………… 5 P
7. 携帯品…………… 5 P
8. 新規受験申請手続きから二次試験合否結果が届くまで…………… 6 P
9. その他の注意事項…………… 7 P
10. 料金表…………… 7 P
11. NDIS 資格制度の JIS Z 2305 資格制度への移行について…………… 8 P
12. 二次試験合格後の「新規認証申請」について…………… 8 P
13. 新規認証申請関連のホームページの見方…………… 8 P

■ 1. 受験手続きの流れ

★印の付いている項目は、発送予定日後5日経過しても書類が届かない場合、発送予定日後10日以内に認証事業本部へ連絡をしてください。

以降の連絡については異議に応じられませんので十分ご注意ください。

<p>① 新規受験申請書の入手 ※ホームページから無料でダウンロード ができます</p>	<p>※新規受験申請書は JSNDI ホームページの赤外線サーモグラフィ試験のページに掲載しております。http://www.jsndi.jp/ *掲載期間は2018年8月14日(火)までです。*</p>
<p>② 受験申請受付期間 ※簡易書留郵便で申請すること</p>	<p>2018年8月2日(木)～8月15日(水)19:00 必着 ※その他の申請書類と同一便で送付されると受付できない場合がありますのでくれぐれも ご注意ください。</p>
<p>③ 受験票、受験料払込用紙等の送付 ◆一次試験会場案内図を同封</p>	<p>★ 2018年9月7日(金) 発送予定 ※受験票が届いたら、NDT 方法・レベルなどの申請内容に間違いがないか確認してください。 受験料の払込期限は一次試験の前日までにお願い致します。</p>
<p>④ 一次試験</p>	<p>2018年9月21日(金)</p>
<p>⑤ 一次試験結果通知及び二次試験案内 ◆二次試験会場案内図を同封</p>	<p>★ 2018年10月12日(金) 発送予定</p>
<p>⑥ 二次試験</p>	<p>2018年10月25日(木)～11月4日(日)のJSNDI 指定日</p>
<p>⑦ 二次試験結果通知</p>	<p>★ 2019年1月16日(水) 発送予定</p>
<p>⑧ 資格証明書の取得</p>	<p>二次試験結果通知以降の手続きは、当協会より送られた資料に基づき 資格証明書を取得してください。(本紙■11項参照)</p>

◆ 新規受験者……①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧

◆ 一次再試受験者……②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧

◆ 二次再試受験者……②→③(※受験料払込用紙を送付します)→⑤(※二次試験受験票及び会場案内図を送付します)
⑥→⑦→⑧

2018 秋期再試験受験(一次・二次)を希望される方は、2018 年春期試験結果に同封されていた受験申請書
を使い受験申請してください。

②の受験申請受付期間を厳守してください。(締切以降の受験申請は一切受付出来ません。)

受験申請書に記載されている「業種」欄に変更がある場合は3/7 頁の「補足」を参照ください。

■ 2. 受験料

受験料は1 申請書あたり **13,778 円(消費税8%込み)** です。

(今期(2018 年秋期)のみです。2019 年春期からは JIS 資格制度による料金にかかります。)

・一度申し込まれた受験申請については、自己都合により受験できない場合も入金していただく必要があります。受験料返金
および試験日の延期・変更は認められませんのでご注意ください。

■ 3. 一次試験 日程と試験概要

□ 3-1. 試験実施地区

受験地	東京
コード	13

□ 3-2. 日程と概要

一次試験（筆記試験）	
日程	9月21日（金）
NDTレベル/時間	TTレベル1新規 11:45～13:45
	TTレベル2新規 14:15～16:15
<ul style="list-style-type: none"> ・ 受験地区、試験日時の変更は認めておりません。 ・ 試験会場詳細は本紙■1項③で発送される受験票に同封される案内図で確認してください。事前の案内は行っておりませんのでご了承ください。 	

※用語の略称について

用語	略称名
赤外線サーモグラフィ試験	TT
新規試験	新規
再試験	

←新規試験と再試験は同じ試験問題を使用。

□ 3-3. 一次試験概要

一次試験は、「一般試験」と「専門試験」があり、それぞれ70%以上の点数を得た者が合格となります。一般試験は、TTの原理に関する筆記試験です。専門試験は、TTの適用に関する筆記試験で、製品及び関連コード、規格、TT仕様書及びTT結果の合否基準の知識を含みます。

補足 再試験受験申請書に記載された**業種コードに変更ある方は参照してください。**

◆業種コード

業種	コード	業種	コード	業種	コード	業種	コード	業種	コード
検査	01	電力	05	鉄道	09	学校	13	自動車	17
鉄鋼	02	ガス	06	装置メーカー	10	官庁	14	上下水道	18
造船	03	石油化学	07	金属	11	中立機関	15	道路	19
鉄構 ファブリケーター	04	プラント・ エンジニア	08	建築	12	航空/ 航空宇宙	16	その他	20

該当するコードがない、又は不明の場合はその他（20）を入れてください。

■ 4. 二次試験 日程と試験概要

□ 4-1. 試験実施地区

受験地	東京
コード	13

□ 4-2. 日程と概要

二次試験（実技試験）			
NDTレベル／地区 ／日程	TTレベル1	東京	10月25日(木)～11月4日(日)
	TTレベル2	東京	10月25日(木)～11月4日(日)

・上記期間の JSNDI からの指定日となります。試験日時の変更は認めていません。
・試験日時及び試験会場詳細は本紙■1項⑤で発送される合格通知書及び二次試験会場案内図で確認してください。事前の案内は行っておりませんのでご了承ください。

(注) レベル1とレベル2の今期の同時受験は可能です。

□ 4-3. 二次試験概要

二次試験は、一次試験の合格者のみが受験できます。二次試験は実技試験であって、80%以上の点数を得た者が合格となります。

■ 5. 受験申請提出書類について

- (1) 新規受験 : 新規受験申請書 + 要求事項を満足させた訓練実施記録^{*1} 他必要に応じた添付書類^{*2}を簡易書留にて送付してください。
- (2) 再試験(一次・二次) : **2018年春期試験結果**に同封されていた受験申請書を使用して簡易書留にて送付してください。

^{*1} 新規受験にはレベルごとに要求されている訓練シラバスにそった訓練時間を満足させた訓練実施記録が必要になります。訓練実施記録は受験申請日よりさかのぼって5年以内のものになります。

*** 新規受験に必要なとなる訓練時間 ***
TTレベル1……40時間
TTレベル2……80時間

※但し、TTレベル1非資格所有者がTTレベル2を受験する場合はTTレベル1の訓練時間と合わせた120時間分の訓練時間が必要となります

^{*2} 同じレベルの訓練を2か所以上の訓練機関で訓練を受ける等、訓練実施記録が2枚以上になる場合、訓練実施記録とは別に訓練実施記録集計表に訓練時間の集計をまとめたものを更に添付する必要があります。

●新規受験申請書、訓練実施記録記入用紙及び訓練実施記録集計表用紙は認証事業本部指定の用紙になります。協会HPよりダウンロードができます。

■ 6. 写真について（必ず6か月以内に撮影したもの）

受験者本人と著しく異なる顔写真の場合、試験当日に受験をお断りする場合があります。提出書類とは別に、あらかじめ以下の写真をご用意の上、後日事務局より送付する受験票に貼付してください。（ただし、受験申請時には写真を送付する必要はありません）

脱帽、正面、上半身（バックは無背景）25mm(横)×30mm(縦)、6か月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記入のこと。試験時に眼鏡を使用される方は、眼鏡着用の写真をご用意ください。

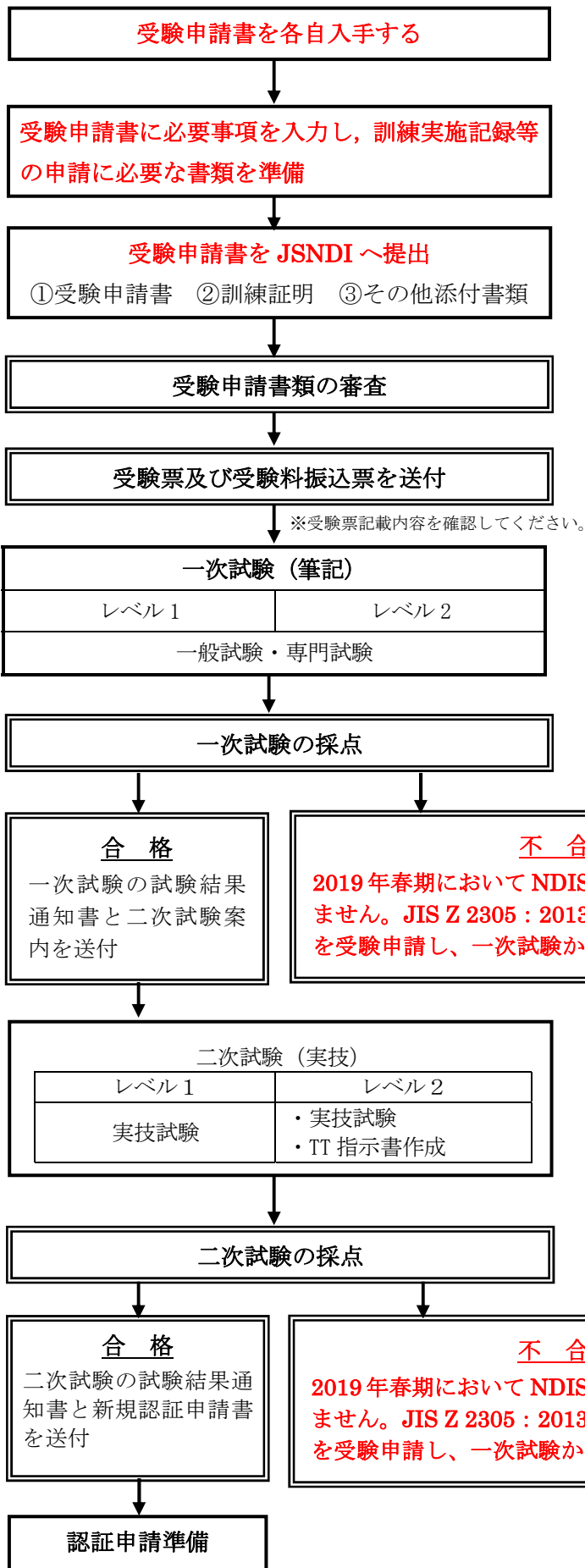
注：デジタルカメラで撮影したもので、画像の著しく悪いもの又は、写真の台紙が薄いもの等は認められないことがありますので、ご注意ください。

■ 7. 携帯品

受験票と筆記用具及び関数電卓を携帯してください。ただし、プログラム電卓及び電子手帳、携帯端末等の持ち込みは禁止とします。また、試験中の**受験者同士**の電卓の貸し借りは認められません。

また、貸し出しも行いませんのでくれぐれもご注意ください。

■ 8. 2018年秋期における新規受験申請手続から二次試験合否結果が届くまで



新規受験申請から二次試験合否結果が届くまでの流れをここに示しますので、ご参照ください。

なお、既にホームページでも、ご案内のように

2019年春期より JIS Z 2305 の資格制度に移行されますので 2018年秋期が NDIS 資格制度として最後になります。

2019年春期に再試験がないことを了解の上で受験申請してください。

■ 9. その他注意事項

- ・提出された受験申請書類の内容につきましては、問い合わせを受け付けません。
- ・受験申請の際に、申請書類と共に申請内容を記載したもの（送り状等）を提出していただいている場合でも、“申請総件数”のみを受領時に確認します。
- ・受付処理は受験者及び雇用主が記載内容の証明（押印）をされた受験申請書を基に進めます。変更等はできませんので、受験申請書提出前に申請内容の再確認をしてください。
- ・受験資格を満足しない場合受験できません。申請書類等の返却も行いません。
- ・記載事項に不備がある場合は受理できません。そのまま返送させていただくことがありますので十分ご注意ください。
- ・受験票が届いたら、申請内容を必ずご確認ください。
NDT方法・レベルが申請したものと違っている場合は、試験前日までにお申し出ください。試験当日の変更、試験終了後のお申し出は受け付けられません。予めご了承ください。
- ・受験申請受付後の申請内容の変更、申請取り消しはできませんのでご注意ください。
- ・天災及び公共機関の影響により、試験を中止する場合があります。
- ・試験結果に関する問い合わせには応じられません。
- ・各種証明書類等の再交付は、有料となりますので、紛失しないようご注意ください。
- ・不正行為（カンニングおよび試験監督の指示に従わない行為等）を行った場合は処分を科します。

■ 10. 料金表（消費税 8 %込み）

新規試験(1レベル当たり)

	料金	備考
受験申請書料	無料	●協会 HP よりダウンロードができます。詳細は協会 HP の赤外線サーモグラフィ試験の頁にてご案内しています。 http://www.jsndi.jp/
受験料	13,778 円	受験申請受付後に、専用の払込用紙を送付いたします。
合計金額	13,778 円	

再試験(1レベル当たり)

	料金	備考
受験申請書料	無料	試験結果通知と一緒に、直近次回のみ有効な受験申請書を、新規受験申請時に登録いただきました送付先へ郵送いたします。
受験料	13,778 円	受験申請受付後に、専用の郵便払込用紙を送付いたします。
合計金額	13,778 円	

認証申請料(1レベル当たり) 14,040 円（消費税 8 %込み）

(2019 年 4 月 1 日発効資格からは JIS 資格制度による認証申請料にかわります。)
二次試験合格後、JIS Z 2305 認証制度による新規認証に対する審査を行います。

■11. NDIS 資格制度の JIS Z 2305 資格制度への移行について

既にホームページでもご案内のように NDIS 資格制度は今回の 2018 年秋期までとし、2019 年春期より JIS Z 2305 資格制度による資格試験に移行されます。

それにより 2019 年春期では NDIS 資格制度による再試験は実施されませんので、新規受験申請される方は再試験が行われない事を了解の上で受験申請をしてください。

JIS Z 2305 資格制度では NDIS 資格制度と訓練シラバスが異なります。また、集計表も異なります。詳細は決定次第、随時協会ホームページに更新されますので、ご確認ください。

■12. 二次試験合格後の「新規認証申請」について

二次試験合格者は、合格通知と共に送られる「新規認証申請書」を使用し、認証申請を行ってください。JIS Z 2305 資格制度による新規認証をおこないますので認証申請にて要求する経験月数などの詳細は**必ず協会ホームページの〈CA1〉新規認証申請実施案内を参照してください。**

NDIS 資格制度では 3 年間（6 回）でしたが、JIS Z 2305 資格制度では 2 年間（4 回）となります。

試験に 合格した 年期	認証資格の発効日										
	2016 4/1	2016 10/1	2017 4/1	2017 10/1	2018 4/1	2018 10/1	2019 4/1	2019 10/1	2020 4/1	2020 10/1	2021 4/1
2017 秋					①	②	③	④	⑤	⑥	
2018 春						①	②	③	④	⑤	⑥
2018 秋							①	②	③	④	
2019 春								①	②	③	④
	NDIS 資格証明書						JIS 資格証明書				

新規認証に対する審査において「適格」と判断されれば、後日、振込用紙（払込用紙）が送付されます。振込用紙を使い、認証申請料をご入金していただき入金情報の確認がとれたものから資格証明書を発送させていただきます。

■13. 新規認証申請関連のホームページの見方

（一社）日本非破壊検査協会ホームページ

①ホーム画面 <http://www.jsndi.jp/>



②資格試験



③資格試験メニュー



④JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 <http://www.jsndi.jp/qualification/index1-2013.html>



④<Certification A> 新規認証申請の方（新規試験合格後の手続き、受付期間、添付書類等）